

「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

目利き力向上による「事業性評価」の取組みを推進し、経営改善、事業承継、M&A、BCP（事業継続計画）策定等の支援を行うとともに、地域におけるネットワークを活かしたマッチング機能を発揮して、経営人材確保支援や地域における連携促進の支援を進めます。

○ 経営改善・再生支援

本部に専門部署を設け、本部・営業店が一体となって経営改善・再生支援等を実施しております。また、中小企業再生支援協議会や経営改善支援センター等の外部機関と連携し、お客様の経営改善計画書策定支援等に取り組んでまいります。

○ 事業承継・M&A 支援

本部の専門部署による直接訪問により、お客様の様々な状況に対応した事業承継・M&A 支援を実施しております。また、セミナー開催や外部機関を通じた専門家派遣等を通じて事業承継に受けた取り組みを積極的にサポートしてまいります。

○ 販路拡大支援

当金庫の業界や店舗間ネットワークを活用したビジネスマッチングや各種交流会・商談会等により、お客様の販路拡大に向けた支援を実施致します。

○ 専門人材マッチング

外部機関と連携することにより、お客様の様々な課題解決に向けた専門人材とのマッチング体制を整備し取り組んでまいります。

2. その他

当金庫は「お客様と共に歩んでいける強力なパートナーシップを発揮した金庫」として、お客様本位の業務運営の徹底に役職員一丸となって取り組んでおります。引続き、地域経済の担い手である中小企業・小規模事業者の皆様のために、地域金融機関としての役割を果たしてまいります。

2021年2月22日

興産信用金庫

理事長 岡田 幸生